平成30年度(公社)砂防学会北海道支部研究発表会

北海道内の研究者・技術者を主たる対象として、学会の発表練習・研究に関する情報交換を目的に、 平成30年度(公社)砂防学会北海道支部研究発表会を開催します。

日時: 平成30年5月11日(金) 14:30~17:15

会場: 北海道大学農学部本館4階大講堂 (別紙 会場案内図)

プログラム:

14:30~14:35 支部長 開会挨拶

14:35~14:50 「十勝平野西部芽室川及び久山川に見られる沖積低位段丘の形成史と 2016 年 8 月豪雨での侵食」

古市剛久 (北海道大学農学研究院)

14:50~15:05 「平成 28 年台風 10 号出水による十勝川支川の河道変化の特徴」 李 学強,柳井一希,塩野康浩 (国土防災技術北海道株式会社)

15:05~15:20 「平成 28 年 8 月豪雨に伴う戸蔦別川の土砂移動実態」 永野統宏 (日本工営株式会社)

15:20~15:35 「2016 年台風 10 号により発生したペケレベツ川の大規模土砂移動の再現検討」 宮崎知与、澤田雅代、片桐碧衣 (㈱シン技術コンサル)

休憩5分

15:40~16:10 特別講演

「扇状地河川における河床変動計算 ~平成 28 年台風 10 号災害ペケレベツ川を例に~」 北海道大学大学院工学研究院 地域防災学分野 久加 朋子 特任准教授

- 16:10~16:25 「日高山脈東麓における平成 28 年台風 10 号豪雨による土砂移動現象のその後」 林真一郎 (北海道大学農学研究院)
- 16:25~16:40 「AHP法による地すべり評価事例」 森笠典之,小野田敏 (株式会社ユニテック),高山陶子 (アジア航測株式会社)
- 16:40~16:55 「北海道における砂防堰堤の劣化予測と長寿命化計画の検討」 小野田篤史 (北海道建設部建設政策局維持管理防災課維持グループ)
- 16:55~17:10 「平成 28 年 8 月豪雨に伴う北海道上川町(層雲峡)の土石流と降雨との関係に関する考察」 早川智也 (日本工営株式会社)

17:10~17:15 支部長 講評・閉会挨拶

参加者の登録:

参加希望の方は以下の宛先に、平成 30 年 4 月 27 日 (金) までに、電子メールにてお願いします。(必ず両名に送付をお願いします。)申込者多数の場合は発表・参加をお断りする場合があります。参加費は一般・学生・非会員ともに無料。

北海道大学農学研究院国土保全学研究室 林 真一郎 shayashi@cen.agr.hokudai.ac.jp 齊藤 景子 keikos@cen.agr.hokudai.ac.jp

問い合わせ先

北海道大学農学研究院国土保全学研究室 林 真一郎 shayashi@cen.agr.hokudai.ac.jp Tel 011-706-2519

その他

- ・CPD (技術者継続教育) の履修実績については、2.50CPD 単位 (プログラム番号 201804170004)。
- ・本発表会は、砂防学会公募研究会「北海道における継続的な土砂移動に関する研究会」の活動でもあります。

別紙 会場案内図

北海道大学農学部本館4階大講堂 農学部本館正面玄関を入って階段・エレベーターで4階へ



農学部付近拡大図

